

総務委員会追加資料

所管事務の調査（報告）

川崎臨海部投資促進制度（案）について

- 資料 1 他都市の奨励金（制度 2）実績
- 資料 2 制度 1 の達成目標の設定について
- 資料 3 産業別税収額の試算結果
- 資料 4 固定資産税路線価・敷地面積について

令和 2 年 11 月 20 日

臨海部国際戦略本部

他都市の奨励金（制度 2）実績

ホームページの公表数字を基に集計

- 相模原市

「工業用地継承奨励金」（H17.10～）

1 期（H17.10～H22.3） 4 件

2 期（H22.4～H27.3） 1 件

3 期（H27.4～R2.3） 3 件

4 期（R2.4～） 0 件

計 8 件（金額は不明）

以上

資料 P.7 の制度 1 の達成目標の設定について

これまでの実績を基に投下固定資産額 20 億円以上の設備投資を集計。

集計の結果、年間 1.2 件・147.1 億円、1 件あたりの金額は 122.6 億円となることから、この額を年間 2.2 件 269.7 億円（122.6 億円増）にすることを目標とした。

以上

【産業別税収額の試算結果】

| 産業 | 100億円当たりの投資内容 | | 税目 | 推定税収効果(億円) | | 5haの敷地に立地する場合 |
|------|---------------|---------|-------------------------------|------------|------|---|
| 物流 | 想定敷地面積 | 25,471㎡ | 建物10年の累計税収(固都税) を投資額の9%と想定 | 6.27 | 6.95 | (面積比) 1.96倍 10年間 13.62 億円 |
| | 敷地購入費 | 17.83億円 | | | | |
| | 建物投資額 | 69.71億円 | 設備10年の累計税収(固)を投 資額の5.4%と想定 | 0.67 | | |
| | 設備投資額 | 12.46億円 | | | | |
| 工場 | 想定敷地面積 | 19,740㎡ | 建物10年の累計税収(固都税) を投資額の9%と想定 | 1.73 | 5.35 | (面積比) 2.53倍 10年間 13.52 億円 |
| | 敷地購入費 | 13.82億円 | | | | |
| | 建物投資額 | 19.22億円 | 設備10年の累計税収(固)を投 資額の5.4%と想定 | 3.62 | | |
| | 設備投資額 | 66.96億円 | | | | |
| 研究開発 | 想定敷地面積 | 14,147㎡ | 建物10年の累計税収(固都税) を投資額の9%と想定 | 5.08 | 6.90 | (面積比) 3.53倍 10年間 24.35 億円 |
| | 敷地購入費 | 9.9億円 | | | | |
| | 建物投資額 | 56.43億円 | 設備10年の累計税収(固)を投 資額の5.4%と想定 | 1.82 | | |
| | 設備投資額 | 33.67億円 | | | | |

臨海部国際戦略本部試算資料

| | 固定資産税路線価(円/m ²) ① | 敷地面積② | 税率(%)③ |
|-----------|-------------------------------|--------|--------|
| 浮島 (エネオス) | 87,000 | 約210ha | 1.7 |
| 南渡田 (JFE) | 126,000 | 約52ha | 1.7 |

※HPで公表されている固定資産税路線価に敷地面積と税率を乗じた値です。

※実際の課税額は、①②③を乗じた額に各種補正を行い算出することになります。